

育成を目指す資質・能力

10月31日訪問

学びの実感、自己表現力、協同力と向上心

「本校の重点1 2 3」に基づく授業実践 ・ 授業規律の徹底 ・ 「書く力」の育成

鶴中授業スイッチ

～楽しくわかる授業をめざして～

生徒チャレンジ

- 一、授業のあいさつを大きな声で言います。
- 一、板書をノートにしっかりとります。
- 一、私語をしません。
- 一、寝ません、うつぶしません。
- 一、意思表示をします。

授業者チャレンジ

- 一、開始時間・終了時間を守ります。
- 一、授業のめあてや課題をわかりやすく明示し、授業の流れを明確にします。
- 一、ICT機器を効果的に活用します。
- 一、ペア、グループ活動を取り入れます。
- 一、授業評価アンケートをもとに常に「授業改善」に取り組みます。

Basicチャレンジ(聞き方のコツ)

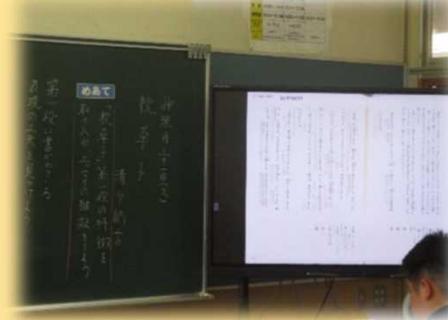
- ①話し手の方を向いて
- ②先入観を持たずに
- ③笑顔でうなずきながら
- ④話し手の伝えたいことは何かを考えながら
- ⑤自分との共通点や相違点を考えながら

聞き終えたら、話し手の思いに応えよう。

「わかりました...」
「同じです。」
「なるほど...」
「その考えいいね。」
「質問があります...」



対象を英語で表す際、これまでに学習した英語表現を確認したり、それらを使って相手に考えを伝えたりする



枕草子の表現の特徴を取り出し、自分のエッセイの推敲に活用する



コラム学習通信

「この日は」

「小さい数」を見つめよう!

「数」の目にはお気をつけて!

1位	高橋(10) 5名
2位	佐藤(9) 5名
3位	山崎(8) 5名
4位	野村(7) 5名

その他 渡辺(6) ササキ(5) 山本(4) 山本(3) 山本(2) 山本(1)

コラム学習の充実に向けた通信



A screenshot of a learning management system (LMS) interface. It shows a dashboard with various sections, including a list of courses or subjects, a search bar, and some navigation options. The interface is in Japanese.

「鶴中授業スイッチ」を生徒が評価し、生徒とともに創る授業の充実を図る

東南アジアにおいて貧富の差が生じている背景について、様々な資料から必要な情報を取り出して関連付け、自分の考えをつくる